

令和3年度 一般採用試験  
数学・社会（日本史）試験問題  
(人文・社会科学専攻)

**(注意)**

1. 解答用紙の注意事項を確認のうえ、例にならって氏名及び受験番号を解答用紙に必ず記入及びマークすること。

例 【氏名】 防大 濬 【受験番号】 神奈川人W1234 の場合

※氏名及び受験番号の記入について

	氏	名
フリガナ	ボウダイ	ナギサ
漢字	防大	濬

	志願地本名	専攻区分	番号
受験番号	神奈川	人	W1234

※受験番号等のマークについて（女子受験者は、番号のWはマークしない。）

志願地本名	札幌：01	福島：10	
	函館：02	茨城：11	
	旭川：03	栃木：12	
	帯広：04	群馬：13	
	青森：05	埼玉：14	
	岩手：06	千葉：15	
	宮城：07	東京：16	
	秋田：08	神奈川：17	
	山形：09	新潟：18	

専攻区分
人社
性別
男
女

番号			
0	0	0	0
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

2. 試験時間中は、すべて試験係官の指示に従うこと。

3. 解答方法は、択一式であり、設問ごとの指示に従い、解答用紙の解答欄にマークすること。

例えば、[1] [A] の問1と表示のある問題に対して③と解答する場合は、次の例のように[1] [A] の問1の解答欄の③にマークすること。

例	解答欄				
	[1]	[A]	問1	1	2
				3	4

1 以下の〔A〕〔B〕の間に答えなさい。

〔A〕信仰や思想に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

古代は自然の環境に大きく支配された社会だったので、古代の人々は自然の恩恵と恐怖に神秘を感じ、神靈をなぐさめる祭や、呪術を行って安全な生き方を求めた。農事に祭が多く行われ、豊作を祈る春の祭祀と、毎年の収穫後の（ア）は、特に重要な行事とされた。また、居住地域の神靈を産土神としてまつり、支配層の間では、一族の団結や発展を祈願する氏神信仰がおこった。氏上が神意にしたがって氏人を支配したのである。神意をうかがう方法に、鹿の骨を焼いて占う（イ）などが行われた。

仏教伝来以来、王族や豪族の間に仏教信仰が急速に広まったが、壬申の乱の後、律令国家体制の整備とともに、天皇を神格化する思想が成長し、中央行政組織に太政官とならんと神祇官が設置され、国家が諸国の神社を総管し、祭祀をつかさどった。平安遷都の後、仏教は、日本の神の信仰と融合して、<sup>(a)</sup>本地垂迹説を生じ、神社に神宮寺、寺院に鎮守社を配し、仏像風の<sup>(b)</sup>僧形八幡神像がつくられた。元寇の「神風」以来、神國思想が高まり、（ウ）の神官であった（エ）は『類聚神祇本源』を著した。応仁の乱の後、神道の經典として『日本書紀』の研究が盛んになり、（オ）を唱えた吉田兼俱は、儒仏二教の説を加えた神道を万法の根源とするという根葉花実論を主張し、神社が仏教の支配から独立するよりどころとなった。

江戸開府の後、儒教の隆盛につれて、土佐の（カ）に学んだ山崎闇斎は、朱子学の立場から神道を解釈して（キ）を開いた。この影響を受けた<sup>(c)</sup>『柳子新論』をあらわした（ク）は、幕府に忌まれて処刑された。これに対して国学を大成した（ケ）は、儒仏の説を加えた精神の解釈を排し、日本古来の精神に返ることを提唱した。（ケ）の没後、自らその門人と称した（コ）は、これを体系化して独自の世界観・国家観を樹立した。これは明治初年の神道の有力な指導理念となった。1868年に新政府は、神社内の仏教的要素を除いて神仏習合の風習を打破する方針を打ち出した。その結果、全国的に廢仏毀釈の運動がおこり、仏教は一時打撃を受けた。また新政府は、神道を積極的に保護し、<sup>(d)</sup>（サ）を1870年に発して神道による国民教化を進め、後に国家的な神社制度、祝祭日の制定を行った。

問1 （ア）に入る適切な語句をひとつ選びなさい。

- ① 月次祭 ② 祈年祭 ③ 大嘗祭 ④ 新嘗祭

問2 （イ）に入る適切な語句をひとつ選びなさい。

- ① 太占の法 ② 物忌 ③ 盟神探湯 ④ 祛

問3 下線部(a)の本地垂迹説に関する説明として誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 神は仏が仮に形をかえてこの世に現れたものとする思想  
② 神を主とし仏を従として森羅万象を体系づける思想  
③ 神について、それぞれ本地として特定の仏を定めた思想  
④ 天照大神を大日如来の化身とする考えを生み出した思想

問4 下線部(b)に関連して、次の文章で述べられている寺院をひとつ選びなさい。

奈良時代に建立されたこの寺院は、源平の争乱によってその一部が焼失したが、12世紀に重源が再建に当たった。現在この寺院が所蔵する僧形八幡神像は、重源の命を受けた快慶の作品であり、写実的で鎌倉時代の新しい気風を示している。

- ① 薬師寺      ② 東大寺      ③ 室生寺      ④ 興福寺

問5 (ウ)に入る語句として正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 出雲大社      ② 伊勢神宮      ③ 住吉大社      ④ 石清水八幡宮

問6 (エ)に入る人名として正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 蘭溪道隆      ② 度会家行      ③ 無学祖元      ④ 一条兼良

問7 (オ)(キ)に入る語句の組み合わせとして正しいものをひとつ選びなさい。

- ① オ 唯一神道      キ 垂加神道      ② オ 復古神道      キ 唯一神道  
③ オ 垂加神道      キ 教派神道      ④ オ 教派神道      キ 復古神道

問8 (カ)に入る人名として適切なものをひとつ選びなさい。

- ① 谷時中      ② 山鹿素行      ③ 熊沢蕃山      ④ 野中兼山

問9 下線部(c)に関連して、(ク)に入る人名と、この人物が処刑された事件名の正しい組み合わせをひとつ選びなさい。

- ① 山県大弐      明和事件      ② 竹内式部      宝暦事件  
③ 山県大弐      宝暦事件      ④ 竹内式部      明和事件

問10 (ケ)(コ)に入る人名の組み合わせとして正しいものをひとつ選びなさい。

- ① ケ 本居宣長      コ 平田篤胤      ② ケ 賀茂真淵      コ 荷田春満  
③ ケ 石田梅岩      コ 中沢道二      ④ ケ 中井竹山      コ 山片蟠桃

問11 (サ)に入る語句として正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 神仏分離令      ② 大教宣布の詔      ③ 五箇条の誓文      ④ 一世一元の制

問12 下線部(d)に関して述べた以下のA・Bについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- A 神武天皇即位の日を太陽暦に換算した2月11日を紀元節、明治天皇の誕生日である11月3日を天長節と定め、ともに祝日とした。
- B 1870年に五榜の掲示を掲げ、キリスト教に対しては、江戸幕府の禁教政策を踏襲し、浦上ではキリスト教徒を捕らえて弾圧する事件がおきた。
- ① A 正 B 正      ② A 正 B 誤  
③ A 誤 B 正      ④ A 誤 B 誤

〔B〕中世に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

源頼朝は、(a)平氏を倒した後、関東御分国と呼ばれる知行国と、関東御領と呼ばれる平家没官領などを支配したが、国司のおさめる公領や貴族・社寺の荘園には、その支配がおよんでいなかった。頼朝は全国支配の実権を握ろうとして、彼と不和になった弟の義経を捕らえ、あるいは地方でおこる反乱をおさえることを口実に、1185年、諸国に守護を、全国の公領・荘園に地頭を設置し、御家人をこれにあてることを(b)朝廷に願い出て許された。守護は一国に一人ずつおかれ、鎌倉幕府の開設に功績のあった有力な御家人が任命され、大番催促、謀反人・殺害人の逮捕など、国内の御家人の統制と治安の維持をその重要な任務とした。地頭は公領や荘園内の土地を管理し、年貢などを徴収して国衙や荘園領主におさめるとともに、守護の指揮を受けて治安維持にあたるものであった。この守護・地頭の設置によって、幕府の支配力が全国に及ぶようになった。

幕府の勢力がのびると、幕府の権力を背景にして、地頭が荘園内における地位を強化し、荘園領主への年貢の納入を怠ったり、横領したりすることが多くなり、荘園領主の任命した荘官との間に争いをおこすようになった。こうして(c)地頭は、荘園内の土地を領有し、農民を支配するようになり、地頭の領主化が進んだ。

1335年、(d)足利尊氏が鎌倉で謀反をおこして挙兵し、後醍醐天皇を中心とする公武統一の建武政権と激戦が繰り広げられた。その戦に勝利した結果、尊氏は翌1336年に武家政権の基本法典である建武式目を発表した。その直後、後醍醐天皇が大和国吉野に移って南朝を開き、(ア)(北朝)の(イ)を推戴した室町幕府と約60年間にわたって南北朝の争乱を繰り広げた。

その頃地頭の動きはますます盛んになり、貴族や社寺の荘園を侵略するようになっていった。尊氏は特定の荘園の年貢の半分を戦功のあった武士に与え、その分配の権限を守護に与えた。動乱のなかで地方武士の力が高まると、これら武士を国ごとに統轄する守護が軍事上、大きな役割を担うようになった。(e)幕府は、地方武士を動員するために、守護の権限を大幅に拡大した。

守護はこれらを利用して、公領・荘園の支配権を獲得し、支配下にあった地頭らと主従関係を結び、かれらを部下にしていった。このような守護を守護大名という。しかしやがて、守護大名の多くは新たに登場した戦国大名によってその地位を奪われていく。(f)戦国大名は家臣団を組織し、農民統制を強め、領国一円の政治・経済を支配するようになった。

問13 下線部(a)に関連して、平氏に関係の深いものをひとつ選びなさい。

- ① 延喜の荘園整理令 ② 嘉吉の変 ③ 大輪田泊の修築 ④ 日明貿易

問14 下線部(b)に関連して、京都の朝廷と鎌倉の政権は何度か衝突した。以下から朝廷と幕府が衝突した事件名ではないものをひとつ選びなさい。

- ① 承久の乱 ② 中先代の乱 ③ 正中の変 ④ 元弘の変

問15 下線部(c)に関連して、鎌倉時代の土地をめぐる動きに関して述べた以下の文のうち誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 荘園領主は、地頭の不正行為をおさえることができず、収入を確実に得るために、地頭に年貢納入を請け負わせ、その代わりに荘園の管理を一任することにした。
- ② 幕府は、荘園領主が守護と荘園を二分して、それぞれ別に土地や住民を支配する方法をとることを認めた。
- ③ 幕府は、最初の整った武家の法典である御成敗式目を定め、公家法や本所法の及ぶ土地にも武家法の影響が及ぶようにした。
- ④ 幕府は、土地の支配権などをめぐる争いは、当事者どうしの取り決めによって解決することを勧めた。

問16 下線部(d)に関連して、足利氏を中心とする室町幕府の内部においては、内紛が絶えなかつたが、その内紛として適切でないものをひとつ選びなさい。

- ① 観応の擾乱 ② 明徳の乱 ③ 永享の乱 ④ 宝治合戦

問17 下線部(d)の足利尊氏は、後醍醐天皇の冥福を祈るためにある僧侶の勧めによってある寺院を建立した。この寺院と進言した僧侶の組み合わせとして正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 天龍寺 夢窓疎石 ② 建仁寺 栄西  
③ 大徳寺 一休宗純 ④ 南禅寺 義堂周信

問18 (ア)(イ)に入る語句の組み合わせとして正しいものをひとつ選びなさい。

- ① ア 大覚寺統 イ 後小松天皇 ② ア 大覚寺統 イ 光厳天皇  
③ ア 持明院統 イ 光明天皇 ④ ア 持明院統 イ 後亀山天皇

問19 下線部(e)に関連して、幕府によって新たに守護に認められた権限として、誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 一国内に抽分錢、棟別錢を必要に応じて賦課し徵収する権限。  
② 幕府の裁判の判決を強制執行する権限。  
③ 土地の所有権を主張して稻を一方的に刈り取る実力行使を取り締まる権限。  
④ 軍費調達のために一国内の荘園や公領の年貢の半分を徵発する権限。

問20 下線部(f)に関連して、戦国大名について述べた文a～dのうち、正しいものはいくつあるか。①～④からひとつ選びなさい。

- a 戦国大名は、新たに征服した土地で、しばしば検地を行った。検地によって農民の耕作する土地面積と年貢量などが検地帳に登録された。
- b 戦国大名のなかには、鉱山開発に積極的に取り組むものもいた。戦国大名による鉱山開発は、精錬技術や採掘技術の革新をもたらした。石見、但馬の金山などは有名である。
- c 戦国大名のなかには、領国支配の必要から城郭の形態を平城へと変え、そこに手工業者や商人を集めて城下町の建設を行うものもいた。
- d 戦国大名は、それぞれの領国支配のために独自に分国法を定めた。なかには喧嘩両成敗法を規定し、家臣相互の紛争を自分たちの実力による私闘で解決することを禁止したものもある。

① 1つ ② 2つ ③ 3つ ④ 4つ

**2** 以下の〔A〕～〔C〕の間に答えなさい。

〔A〕明治前期の東アジア外交に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

1871年、明治新政府は<sub>(a)</sub>岩倉具視を大使とする使節団を欧米に派遣し、列強と条約改正を交渉しようとした。しかし、交渉は不調に終わり、使節団は欧米列強の視察に専念した後、1873年に帰国した。この間、<sub>(b)</sub>「留守政府」では、西郷隆盛らを中心として征韓論が強まり、西郷を朝鮮に使節として派遣することが決まっていた。しかし、帰国した（ア）らは、目下の急務は国力を充実させることだとして征韓論に反対した。結局、反対派が使節派遣を覆すことに成功したため、西郷・（イ）ら参議はいっせいに辞任し、<sub>(c)</sub>政府が分裂する事態となった。

一方、1871年におこった<sub>(d)</sub>琉球漂流民殺害事件に対して、軍人や士族の強硬論が高まり、これにおされた政府は1874年に台湾に出兵した。

朝鮮に対しては、1875年の江華島事件をきっかけに日本は朝鮮を開国をせまり、翌年<sub>(e)</sub>日朝修好条規を結んで開国させた。

問21 下線部(a)の使節団について述べた以下のA・Bについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- A 使節団には、津田梅子・山川捨松ら5名の女子留学生がいた。  
B 使節団はアメリカと交渉して関税自主権の回復にはほぼ成功したが、イギリスなどの反対で無効になった。  
① A 正 B 正      ② A 正 B 誤  
③ A 誤 B 正      ④ A 誤 B 誤

問22 下線部(b)の政府が行った政策ではないものをひとつ選びなさい。

- ① 地租改正に着手      ② 徵兵令の公布  
③ 学制の公布      ④ 金禄公債証書の支給

問23 （ア）（イ）に入る人名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ① ア 大久保利通 イ 木戸孝允      ② ア 大久保利通 イ 板垣退助  
③ ア 大隈重信 イ 木戸孝允      ④ ア 大隈重信 イ 板垣退助

問24 下線部(c)の政変の後におこったできごとの説明として誤りを含むものを選びなさい。

- ① 権太・千島交換条約の締結により、権太・千島全島の帰属が明確化された。  
② 茨城県、ついで三重県などで、地租改正に反対する大規模な農民一揆がおこった。  
③ 復古的な攘夷主義を主張する熊本の不平士族が、秋月の乱をおこした。  
④ 謙謗律・新聞紙条例が制定され、新聞・雑誌が取り締まられた。

問25 下線部(d)に関連して、以下の文のうち正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 17世紀はじめ、清は出兵して琉球を占領した。
- ② 廃藩置県の翌年、日本は琉球藩を設置し、琉球国王には知藩事就任と東京移住を命じた。
- ③ 台湾出兵に対し、イギリスの仲介もあって、清は事実上の賠償金を日本に支払った。
- ④ 1879年に沖縄県が設置されると、翌年から同地で地租改正が行われた。

問26 下線部(e)に関して述べた以下の文について、正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 釜山・仁川・元山の3港が開港した。
- ② 日本が推薦する財政・外交顧問を朝鮮政府に置くこととした。
- ③ 日本の領事裁判権は認められたが、関税免除は認められなかった。
- ④ 江華島の日本支配が認められた。

〔B〕明治前期について記した次の年表を見て、以下の間に答えなさい。

年	できごと
1881	(a)明治14年の政変、( I )
1882	(b)伊藤博文、憲法調査のために渡欧（翌年帰国）
1884	(c)華族令制定
1885	(d)内閣制度発足、( II )
1886	(e)政府、憲法の起草に着手 ( III )
1888	(f)大日本帝国憲法発布 ( IV )
1890	

問27 下線部(a)に関して、この政変のさいに出された文書の一部を記したものを見なさい。なお文書は適宜読みやすく改めている。

- ① 民情ヲ通ジ公益ヲ図リ漸次ニ国家立憲ノ政体ヲ立、汝衆庶ト俱ニ其慶ニ頼ラント欲ス
- ② 天下ノ公議ヲ張ルハ民撰議院ヲ立ルニ在ルノミ。即チ有司ノ權限ル所アツテ、而シテ上  
下其安全幸福ヲ受ル者アラン。
- ③ 広ク会議ヲ興シ万機公論ニ決スベシ
- ④ 將ニ明治二十三年ヲ期シ議員ヲ召シ国会ヲ開キ、以テ朕ガ初志ヲ成サントス

問28 下線部(b)について、以下のa～dのうち、渡欧中の伊藤博文が教えを受けた人物の組み合  
わせとして正しいものを選びなさい。

- a シュタイン b ボアソナード c ロエスレル d グナイスト
- ① a・c
  - ② a・d
  - ③ b・c
  - ④ b・d

問29 下線部(c)に関して述べた以下の文のうち、誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 版籍奉還によって藩主と藩士の主従関係は解消され、藩主は華族となった。
- ② 廃藩置県のさい、旧大名が任命された知藩事たちに対し家格に応じた爵位が与えられた。
- ③ 華族令は、公選の議院とは異なる上院を設ける準備のために制定された。
- ④ 貴族院は、皇族と世襲もしくは互選により選出される華族議員と、天皇が任命する勅任議員で構成された。

問30 下線部(d)の制度に関して述べた以下の文のうち、正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 行政府から宮中の政治的影響力を遠ざけるために、宮内省は内閣の外に置かれた。
- ② 国務大臣は閣議の構成員となり、内閣に対して責任を負うことになった。
- ③ 宮内大臣は、御璽・国璽の保管のほか、天皇を補佐することが任務とされた。
- ④ 太政官制の廃止にともない、太政大臣・摂政・関白が廃止された。

問31 下線部(e)に関して、憲法制定について述べた以下のA・Bについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- A 憲法草案を審議するために、1888年に元老院が設置された。  
B 伊藤博文・井上馨・伊東巳代治・金子堅太郎が憲法草案作成の中心となった。
- ① A 正 B 正
  - ② A 正 B 誤
  - ③ A 誤 B 正
  - ④ A 誤 B 誤

問32 下線部(f)に関して述べた以下の文のうち、誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 条約の締結や宣戦・講和に、帝国議会は関与できなかった。
- ② 信教・言論・結社の自由が明文化された。
- ③ 予算案の議決について、衆議院の優越が認められた。
- ④ 天皇は憲法の条規によって統治権を総攬することが定められた。

問33 以下の条文は、地方制度に関するある法律の条文である。この法律が公布された時期に当てはまるのは、年表中の(I)～(IV)のうちどれか、選びなさい。なお条文は適宜読みやすく改めている。

〔条文〕

第一条 此法律ハ市街地ニシテ郡ノ区域ニ属セズ、別ニ市ト為スノ地ニ施行スルモノトス

- ① I
- ② II
- ③ III
- ④ IV

〔C〕明治の思想・文化に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

明治に入ると、欧米の近代思想が日本に次々と紹介された。1873年に結成された<sup>(a)</sup>明六社は、近代思想・啓蒙思想の普及につとめた。天賦人権論は、その後の<sup>(b)</sup>自由民権運動を支える理論的基盤のひとつとなった。

明治10年代後半になると、<sup>(c)</sup>朝鮮問題をきっかけにして、民権論者の中でも国家主義的な思想をもつものが多く登場してきた。たとえば（ア）は、新聞『日本』を創刊し、日本の文化や伝統をふまえた近代化を主張した。一方（イ）は、『ウ』を刊行し、一般国民の生活の向上と自由の拡大を主張する平民政義（平民的欧化主義）をとなえた。しかし（イ）は、日清戦争後に対外膨張論に転じるなど、国家主義は広がりをみせていった。

自由民権運動は、文学とも結びついていた。民権論や国権論を宣伝するために、矢野龍溪や東海散士の政治小説があらわれた。一方、政治小説に対し、人間の内面や世相をありのままに描く<sup>(d)</sup>写実主義が登場する。さらに日清戦争前後には、感情の優位を強調するロマン主義が台頭してきた。たとえば、『若菜集』や<sup>(e)</sup>『みだれ髪』などはよく知られている。

問34 下線部(a)に関して、以下の文のうち、明六社のメンバーについて説明したものをひとつ選びなさい。

- ① 国立銀行条例の制定の中心となり、その後、大阪紡績会社を設立した。
- ② 板垣退助とともに立志社を結成した後、「立志社建白」を総代として天皇に提出しようとした。
- ③ 京都に同志社を創設し、キリスト教精神による教育を行った。
- ④ 文部大臣となり、彼のもとで1886年にいわゆる学校令が公布された。

問35 下線部(b)に関して述べた文 a～dについて、正しいものの組み合わせを選びなさい。

- a 中江兆民は、フランスに留学した後、ルソーの社会契約説を日本に紹介した。
- b 「五日市憲法」は、福地源一郎らが作成した天皇主権の憲法草案である。
- c 植木枝盛は『天賦人権弁』を書き、後に衆議院議員に当選した。
- d 自由党は、イギリス流の議院内閣制を主張した。

- ① a・c
- ② a・d
- ③ b・c
- ④ b・d

問36 下線部(c)に関連して、明治10年代の日朝関係に関する以下の文について、正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 1882年、親日策をとる閔妃の一族に対し、反対派の兵士が大院君を担いで反乱をおこした。
- ② 星亨は、朝鮮にわたって朝鮮政府を打倒しようと企てたが、事前に大阪で検挙された。
- ③ 1885年、親清派の金玉均ら独立党がクーデタをおこしたが失敗した。
- ④ 甲申事変の後、日本と朝鮮のあいだで天津条約が結ばれた。

問37 (ア)に入る人名を答えなさい。

- ① 三宅雪嶺 ② 陸羯南 ③ 島地默雷 ④ 志賀重昂

問38 (イ)(ウ)に入る語句の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ① イ 高山樗牛 ウ 国民之友 ② イ 高山樗牛 ウ 太陽  
③ イ 德富蘇峰 ウ 国民之友 ④ イ 德富蘇峰 ウ 太陽

問39 下線部(d)に関連して、日本近代文学に関する以下の文について、正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 森鷗外の『浮雲』は、文章と話し言葉を一致させた言文一致体で書かれた。  
② 坪内逍遙が発表した評論『小説神髄』は、写実主義の文学理論を提唱した。  
③ 幸田露伴は『高野聖』など、東洋哲学を主題とした理想主義的な作品を書いた。  
④ 尾崎紅葉らが結成した玄洋社は、写実主義をかかげつつ文芸小説の大衆化を進めた。

問40 以下の文a～dのうち、下線部(e)の作品の作者について正しく説明したものはいくつあるか。①～④からひとつ選びなさい。

- a 日清戦争に出征した弟にむけて、「君死にたまふこと勿れ」を詠んだ。  
b 夫となる鉄幹が主宰する雑誌『明星』に、作品を多く発表した。  
c 平塚らいてうらとともに、青鞆社を結成した。  
d キリスト教徒となり、廃娼運動を積極的に支援した。

- ① 0 ② 1つ ③ 2つ ④ 3つ

**3** 以下の〔A〕～〔D〕の間に答えなさい。

〔A〕日露戦争後の日本の国際的地位の変化に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

日露戦争に勝利をおさめた日本の国際的地位は大きく変化した。<sup>(a)</sup> 日露戦争中すでに日英同盟協約が改定され、日本はイギリスとの安定した友好関係を維持し続けた。日本の首相とアメリカの特使の名前を冠した（ア）によって、日米はアジアにおける相互の利益を尊重することを約した。一方、その日本の首相とアメリカ財界の有力者のあいだで満州の鉄道共同経営について結ばれた協定は破棄された。

日清戦争後の三国干渉に加わり、日露戦争ではロシアの同盟国であった（イ）も、1907年に日本と協約を結び、インドシナと朝鮮半島における相互の利益を尊重することを約した。戦争で戦った相手のロシアとは、1905年9月にポーツマス講和条約を結んでいたが、<sup>(b)</sup> 1907年にさらに日露協約を結び、満州における相互の利益を確認した。このように大国との外交関係を安定させたうえで日本は1911年に（ウ）を改正し、これを契機に長年の懸案であった不平等条約の完全な改正に成功した。

問41 下線部(a)の日英同盟協約改定の説明として正しいものを選びなさい。

- ① その後、二度改定されて日中戦争の勃発まで続いた。
- ② そのまま第一次世界大戦の終結まで続いた。
- ③ その後、一度改定されてパリ講和会議の年まで続いた。
- ④ その後、一度改定されてワシントン会議終了の翌年まで続いた。

問42 （ア）に入る協定の名称として正しいものを選びなさい。

- ① 桂・タフト協定
- ② 山県・ロバノフ協定
- ③ 西・ローゼン協定
- ④ 石井・ランシング協定

問43 （イ）に入る国名として正しいものを選びなさい。

- ① オランダ
- ② フランス
- ③ ドイツ
- ④ イタリア

問44 下線部(b)の日露協約の説明として正しいものを選びなさい。

- ① その後、改定されないまま不平等条約改正と同時に廃止された。
- ② その後、一度改定されたが日本の韓国併合と同時に廃止された。
- ③ その後、二度改定されたが第一次世界大戦により消滅した。
- ④ その後、三度改定されたが、ロシア革命により消滅した。

問45 ( ウ )に入る条約の名称として正しいものを選びなさい。

- ① 日仏通商航海条約
- ② 日米通商航海条約
- ③ 日英修好通商条約
- ④ 日米修好通商条約

[B] 大正時代の日本の対外関係に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

1914年夏、ヨーロッパでは(ア)事件をきっかけに、当時の主要な大国の多くを巻き込んだ第一次世界大戦が始まった。日英同盟協約を結んでいた日本はイギリス、ロシア、フランスの側に立ってドイツに宣戦した。日本は中国の(イ)半島にあったドイツの拠点青島を攻略し、またドイツの支配下にあった北太平洋のミクロネシアの島々も占領した。この戦争における日本の損害は他の参戦諸国に比べて非常に少なく、1919年には戦勝国として<sup>(a)</sup>パリ講和会議にアメリカ、イギリス、フランス、イタリアと共に5大連合国の一員として参加した。大戦が契機でロシアに革命がおきると日本は<sup>(b)</sup>他の国々と共同で革命に干渉してシベリアに出兵したが、さしたる成果もなく終わった。

第一次世界大戦がアジア・太平洋地域に与えた変化を受けて、1921年から22年にかけてアメリカの<sup>(c)</sup>ワシントンで国際会議が開かれ、日本も参加した。第一次世界大戦の結果、ヨーロッパ諸国の国力が相対的に低下し、アメリカや日本の国際的影響力が上昇したといえよう。

問46 ( ア )に入る正しい地名を選びなさい。

- ① サライエヴォ
- ② アガディール
- ③ ファショダ
- ④ タンジール

問47 ( イ )に入る正しい地名を選びなさい。

- ① 遼東
- ② 九龍
- ③ 雷州
- ④ 山東

問48 下線部(a)の会議で論議されなかった事項をひとつ選びなさい。

- ① 国際連盟の設立
- ② 移民の制限
- ③ ドイツに課す賠償金
- ④ 人種差別の禁止

問49 下線部(b)の「他の国々」に含まれるものとして正しいものをひとつ選びなさい。

- ① アメリカ イギリス ベルギー
- ② アメリカ イギリス フランス
- ③ イギリス フランス オランダ
- ④ イギリス イタリア ポルトガル

問50 下線部(c)の国際会議で論議されなかった事項をひとつ選びなさい。

- ① 中国への内政干渉の自粛
- ② 海軍軍備の制限
- ③ アメリカへのアジア人移民の制限
- ④ 日英同盟協約の終了

〔C〕昭和戦前期からアジア・太平洋戦争の時代の日本の対外関係に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

1920年代の日本は第一次世界大戦の戦勝大国の一員として、国際社会で影響力を持つ国であった。それを象徴するのが国際連盟の常任理事国地位である。この組織は国際紛争の平和的解決と国際協力の促進を目的として1920年に発足した。日本は有能な人材を国際連盟に送り込み、その代表的な人物が（ア）である。また、日本はワシントン、ロンドンの二つの海軍軍縮条約の締結国であり、1929年にパリで締結された不戦条約にも加盟して国際平和の維持に貢献した。

しかしながら、1931年に始まった満州事変の解決をめぐって日本は国際連盟と対立し、1933年には脱退を通告した。満州事変に際し、アメリカは（イ）国務長官が中国に対する日本の介入を（ウ）条約違反として承認しない宣言を行った。その後、日本は海軍軍縮条約からも脱退し、やがて中国との全面戦争を始める。ソ連とのあいだにも紛争が発生し、1938年には（エ）事件、1939年には（オ）事件と呼ばれる大規模な軍事衝突がおきた。この過程で、日本はドイツやイタリアと接近して1940年には三国同盟を締結し、アメリカやイギリスとの対立が深まっていた。翌1941年の夏、アメリカとイギリスの首脳は日独伊の脅威に対抗するために会談を行い、大西洋憲章を発表した。やがてアジア・太平洋戦争が始まると、日本は欧米諸国の植民地支配下にある東南アジアと西太平洋の各地を占領した。そして、この戦争が欧米諸国の植民地支配からアジアを解放するための戦争であると宣伝した。そのため、1943年にはアジア各地の指導者たちを東京に招いて<sup>(a)</sup>大東亜会議を開催した。同じ頃、<sup>(b)</sup>連合国首脳はエジプトのカイロに集まり、日本との戦争を今後どう進めるかについて協議した。

問51 （ア）に入る人名と国際連盟における地位を選びなさい。

- ① 新渡戸稻造 事務局次長 ② 小村寿太郎 事務局総長  
③ 松岡洋右 事務局長 ④ 金子堅太郎 事務局次長

問52 （イ）に入るアメリカの国務長官の名前と（ウ）に入る条約の名称として正しい組み合わせを選びなさい。

- ① (イ) ハル (ウ) 四カ国 ② (イ) ランシング (ウ) ヴェルサイユ  
③ (イ) スチムソン (ウ) 九カ国 ④ (イ) ヒューズ (ウ) ワシントン

問53 （エ）（オ）に入る地名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ① (エ) 奉天 (オ) ウランバートル ② (エ) 張鼓峰 (オ) ノモンハン  
③ (エ) 大連 (オ) ニコライエフスク ④ (エ) 旅順 (オ) ウラジオストク

問54 下線部(a)の大東亜会議に参加した指導者たちの組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ① スカルノ ラウレル 毛沢東 ホー=チ=ミン ワンワイ=タヤコン  
② チャンドラ=ボース 張景恵 ラウレル 毛沢東 バー=モウ  
③ ハッタ ラウレル 汪兆銘 ホー=チ=ミン ネルー  
④ ラウレル バー=モウ 汪兆銘 張景恵 ワンワイ=タヤコン

問55 下線部(b)の首脳たちの組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ① ローズヴェルト チャーチル スターリン
- ② トルーマン アトリー 蔣介石
- ③ ローズヴェルト チャーチル 蔣介石
- ④ トルーマン チャーチル スターリン

[D] 第二次世界大戦の末期から冷戦の終結までの日本の対外関係に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

第二次世界大戦の後半、戦局は枢軸国に不利となり、連合国は戦争の遂行と戦後処理に関する会議を何度も開いた。1943年11月から12月にかけては（ア）で、1945年2月には（イ）で、1945年7月には（ウ）でアメリカ、イギリス、ソ連の首脳が会談した。（ア）と（イ）ではソ連の対日参戦が約され、（ウ）では日本へ降伏勧告が行われた。1945年8月15日、昭和天皇のラジオ放送（玉音放送）で（ウ）宣言の受諾と戦争の終結が国民に伝えられ、同年9月2日に日本は連合国に降伏した。日本国外にいた日本の軍人軍属と民間人の大部分は約2年以内に日本へ帰還することができた。しかし、戦争終結直前に（エ）を破って満州・千島列島・南樺太に侵攻したソ連軍に捕えられた約60万人の日本軍人はシベリアに抑留され、苛酷な環境での強制労働によって多くの犠牲者を出した。

戦争に敗れた日本は、6年余りアメリカを中心とする連合国に占領されたが、1951年に(a)サンフランシスコ平和条約を締結し、翌年に主権を回復した。1956年には、日本は（オ）にも加盟を果たし、本格的に国際社会に復帰した。しかし、第二次世界大戦後の世界はアメリカを中心とする資本主義諸国と、ソ連を中心とする社会主义諸国の陣営に分かれて対立する、(b)冷戦と呼ばれる状態が1980年代の末ごろまで続いた。

問56 （ア）（イ）（ウ）に入る地名として正しい組み合わせを選びなさい。

- ① (ア) ヤルタ (イ) テヘラン (ウ) ポツダム
- ② (ア) ポツダム (イ) ヤルタ (ウ) テヘラン
- ③ (ア) ヤルタ (イ) ポツダム (ウ) テヘラン
- ④ (ア) テヘラン (イ) ヤルタ (ウ) ポツダム

問57 （エ）に入る語句として正しいものを選びなさい。

- ① 日ソ共同宣言
- ② 日ソ中立条約
- ③ 日ソ基本条約
- ④ 不戦条約

問58 下線部(a)のサンフランシスコ平和条約の締結国に関して正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 中華民国が含まれていた
- ② 中華人民共和国が含まれていない
- ③ インドが含まれていた
- ④ イギリスが含まれていない

問59 ( オ )に入るものの略称として正しい語句を選びなさい。

- ① U N
- ② A S E A N
- ③ O E C D
- ④ G A T T

問60 下線部(b)の冷戦の時代における日本に関して正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 日米安全保障条約を結んだが、沖縄は返還されなかった。
- ② 日ソ共同宣言を出し、北方領土をめぐる問題が解決した。
- ③ アジア・アフリカ会議に参加し、非同盟中立路線を歩んだ。
- ④ 国際連合に加盟したが、平和維持活動（P K O）には参加しなかった。